漁協から被害の報告は受

ついては、

また、

漁網の損傷等に 現在までに各

《町長》

改良事業については、町町道十二湖公園線道路

けていない。

今後、

流出した木造船

の破片等が発見された場

で完了したところである。 調査・設計業務が2月末 道拡幅工事に伴う測量・ 改良事業については、 じた。

う

速に処理できたように感

工事に着工できるのか伺

施する2か年の期間での

完成を予定している。

のか、その後、

非常に迅

いたが、

今年の暮れには

休工して再び11

1月から実

保安林の問題も出たと聞

着工し、翌年4月で一旦

ズンが終了する11月から

昨年度で調査も終わり

出国会議員の方々に提出

したが、1月下旬に県選

ルだと聞いている。

を行い、十二湖観光シー

年の9月頃に工事の発注

メートル広げて5.5メート

した要望書が功を奏した

り、非常に歯痒い思いも

ド感に欠けるものとな

8

0メートル、

幅員は2

が順調に進んだ場合、

今

事務処理が複雑かつスピ

から王池駐車場前まで5

なお、

保安林指定解除

拡幅工事は二ツ目の池

ねていく考えである。

機関と引き続き協議を重

約540万円となった。 に要した費用については、 撤去作業が完了し、これ

《亀川議員》

撤去に係る補助事業の

3月2日をもって全ての

拡幅工事について町道十二湖公園線の

間を要するが、町として

くて半年、通常1年の期

は

早期着工に向け関係

処理をしたところである。

艘の漂着木造船の撤去

解除が必要となった。

保安林指定解除は、

早

方メートルの保安林指定 の拡幅に伴う4037平

船1艘を除き、

最終的に

だきたい。

理できなかった漂着木造 により、大破・流出し処

方々からも通報していた

者のみならず、 実施するので、

ー 般 の

国有林であるため、今回

波や大時化等の気象条件 艘あり、1月中旬の大寒

合は、

担当課で撤去等を

その結果、拡幅予定箇所

が保安林指定されている

漁業関係

深浦町議会広報

追良瀬バイパス2期工事の進捗状況及び岩崎バイパス の今後の計画と見通しについて問う

答弁:今後も関係機関等に対して積極的な働き掛けを継続的に進め たい考えである。

伺う。 の今後の見通しについて 買収等及び岩崎バイパス 工事の進捗状況と土地の 《町長》

1.6 キロメー 工するほか、その先の2 橋脚工事が本年度末で竣 追良瀬川上流部において 相野山側までの1工区約 整備計画延長約3.キロメ 追良瀬バイパス2期工事 工区約2.キロメー の進捗状況については、 トルの内、驫木側から 塩見崎木村精米所の Ė ールについて

る約7.キロメ 得は平成30年度を予定し ているとのことである。 たところであり、用地取 いて用地測量業務を行っ ついては、現道接続とな また、岩崎バイパスに

ルにつ

追良瀬バイ 今

要な役割を担っていると ともに、沿線住民にとっ 県に確認したところ、 追良瀬バイパスの2期 唯一の生活路線である。 後も関係機関等へ積極的 パス2期工区のめどが付 崎バイパス整備事業の着 に働き掛けを進めていく いた時点としており、 までと同様、 工時期については、これ いるが、県としては、 十分認識していただいて ついては、県と幾度とな パスの必要性については く協議を重ね、当該バイ 岩

《亀川議員》

観光等の地域産業、そ って国道1 当町は、

う大動脈が走っており

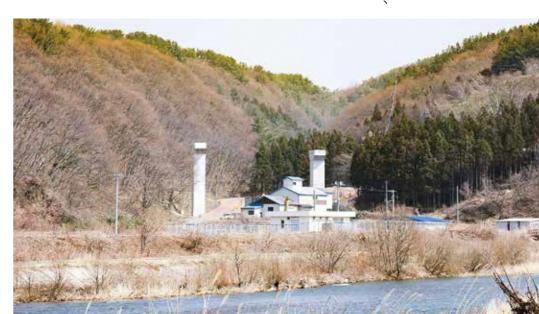
経済に極めて重 01号とい 日本海に沿

考えである。

傍聴ありがとうございまし

深浦町議会第93回定例会の議員一般質問には行政連絡員をはじめ、町民の方が傍聴に 来てくださいました。次回の予定は6月上旬の予定です。





▲追良瀬バイパス2期工事

ように頑張ってもらいた

ンに支障なく、

間に合う

《町長》

2年10月中旬から12月中 旬までの約2か月間で8 木造船については、 当町の海岸に漂着した 平成

早く安心して作業ができ るようにしていただきた 魚網の損傷等の被害はな かったかどうか。 ま た、 春の観光シーズ 白も

るのか。 作業はどこまで進んでい 《亀川議員》 また、 漂着船等の解体、 漁業関係者には 撤去

漂着船等の撤去はど こまで進んでいるの シーズンまでに海岸 をきれいにすること を求める